

平成26年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	信濃バレー親水レクリエーション広場		
管理者名	グリーン&フィールド	指定期間	平成22年4月1日 ~ 平成27年3月31日
担当課	秋葉区役所建設課		
所在地	秋葉区大秋地先信濃川右岸河川敷		
根拠法令	地方自治法		
設置条例	新潟市信濃バレー親水レクリエーション広場条例		
施設概要	信濃バレー親水レクリエーション広場 170,784㎡ ゴルフ場9ホール, サッカー場2面・ラグビー場1面, バーベキュー広場 受付棟(プレハブ), 工具倉庫(プレハブ), 機械倉庫(プレハブ2棟) 移動式水洗トイレ(2棟)		

施設設置目的
市民の河川に対する親しみを深め、並びに健康増進を図るため、信濃バレー親水レクリエーション広場を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1) 市民の親水意識の普及・向上</p> <p>親水レクリエーション広場の良好な維持管理や設置目的に沿った活用により、市民の「河川に対する親水意識」の普及・向上に努める。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料施設であるゴルフ場だけでなく、バーベキュー広場などの無料施設の良好な維持管理に努め、市民の利用に供する。 ・河川敷という設置場所を認知してもらうため、広報の充実や広く市民が参加できるイベントの開催に努める。 ・河川敷に設置している関係上、災害時等の非常時の迅速な対応に努める。 <p>(2) 市民の健康増進の場の提供</p> <p>ゴルフやサッカー・ラグビー等の運動の「場」やレクリエーションの「場」を提供し、積極的な利用を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴルフ場以外の広場をレクリエーション目的の自由な利用に供することにより、市民の心と体の健康増進を図る。 <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初心者、女性や子どものゴルフ場利用者の増加を図る。 ・サッカー場・ラグビー場の利用者の増加を図るほか、レクリエーション目的の利用にも供することにより、市民の心と体の健康増進を図る。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページアクセス数(年) 12,500件以上	15,593件	A	定期的に更新しながら、内容を充実し情報の提供を行っている。
	基準利用者の達成	ゴルフ体験場入場者数(年) 7,000人以上	8,659人	A	好天に恵まれたことやHPでの周知もあり、目標値を超える利用があった。
	基準利用者の達成	芝生広場・バーベキュー広場 入場者数(年) 7,000人以上	9,433人	A	前年度よりも22%の増加。目標を大きく超える利用者数を達成。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費 1,351円以下	1,138円	A	施設の老朽化に伴い維持管理が困難となる中目標値を達成。
業 務	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	A	適正に遵守されている。
人 材	配置人員条件の水準維持	配置人員条件の充足 他のゴルフ場等で芝生管理業務 従事経験者(2年以上)を1人以上	他のゴルフ場等で 芝管理業務を7年 以上従事	A	有資格者を適正に配置している。
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	研修の開催回数(マニュアル 整備を含む) 個人情報保護、災害時の対応 について、それぞれ年1回以上	個人情報保護・情報公開 研修及び 災害時対応訓練等実施	A	左記研修の他、接遇研修や新規職員対象の指定管理者研修も実施。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

ゴルフ体験の利用人数、売り上げとも昨年度を約12~14%程度向上した。要因として全般的に天候に恵まれたことやホームページ等の周知によるもの、また、若年層が増え、利用者年齢層の平均化と女性比率の増加が要因と思われる。多目的広場の利用も、前年度比18%程度の増加があった。これも土日の天候に恵まれたことと、大会利用が増え1回当たりの利用人数が増えたことが要因と思われる。

26年度の結果としては、大幅な利用者増となったが、ゴルフ体験場では若年層の利用のマナー向上が引き続き課題となる。多目的広場では、新たな利用形態の向上や平日の利用促進に取り組んでいきたい。

「世代を越えて愛されるグリーンフィールドの提供」の方針のもと、地域連携を深め、多様な年齢層が健康増進を楽しめる施設運営を目指していきます。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

新規サービスの企画や利用者へのアンケート等で様々な意見に耳を傾け運営してきたことで、新規顧客の創出を含め利用者数は着実に増加している。また、マナーやローカルルール等の看板のリニューアルを行い、快適で安全に利用してもらおう環境づくりに取り組んだ。

ゴルフコースの芝生管理は非常に良好であり、排水対策や日陰対策、また、水害対策として水害対応訓練を実施するなど安全対策を徹底した。

自主事業においても、大会参加者全員によるクリーン作戦や利用者との交流を目的とした感謝祭等のイベントを開催し、施設のイメージ向上に貢献している。

指定管理者として優良と評価できる。